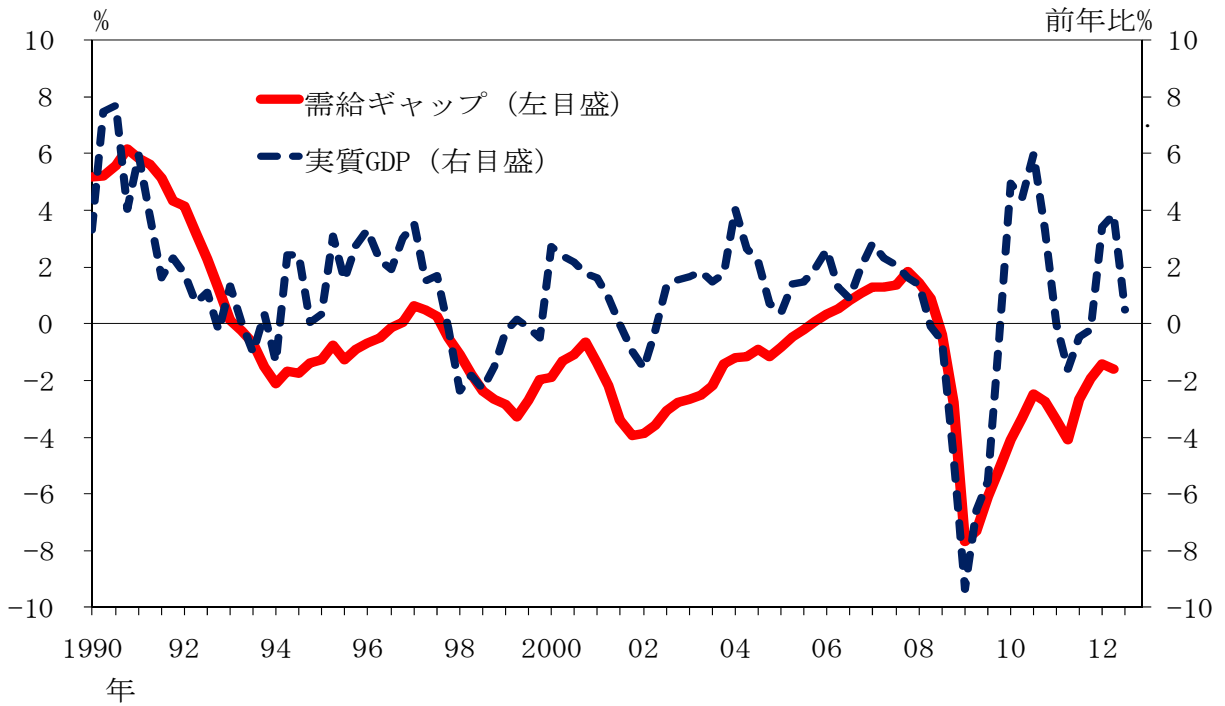


(図表 1)

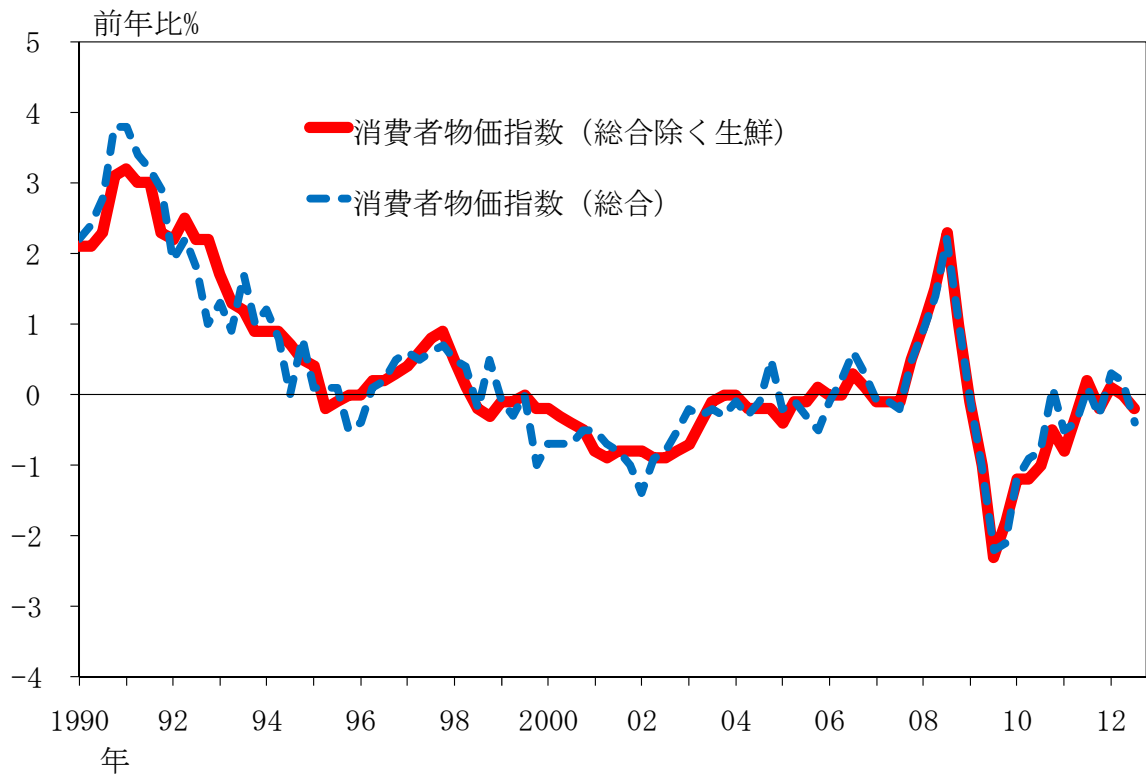
### 日本の経済成長率と需給ギャップ



(出所) 内閣府、日本銀行

(図表 2)

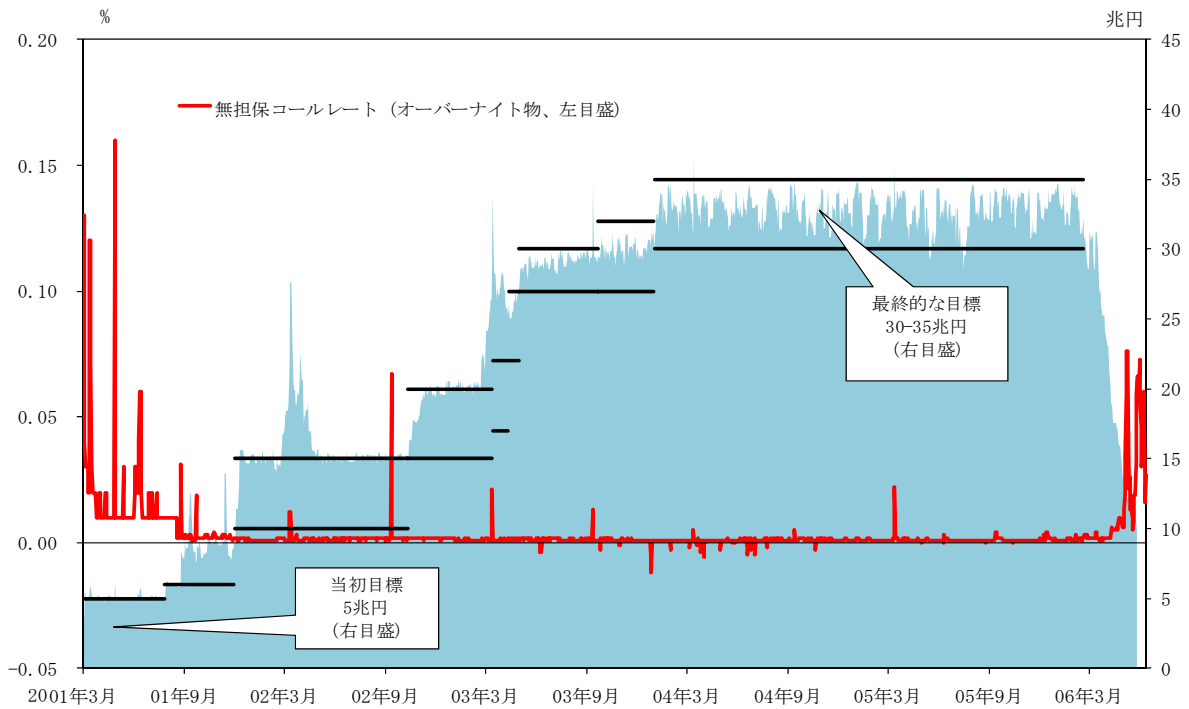
### 日本の物価上昇率



(出所) 総務省

(図表 3)

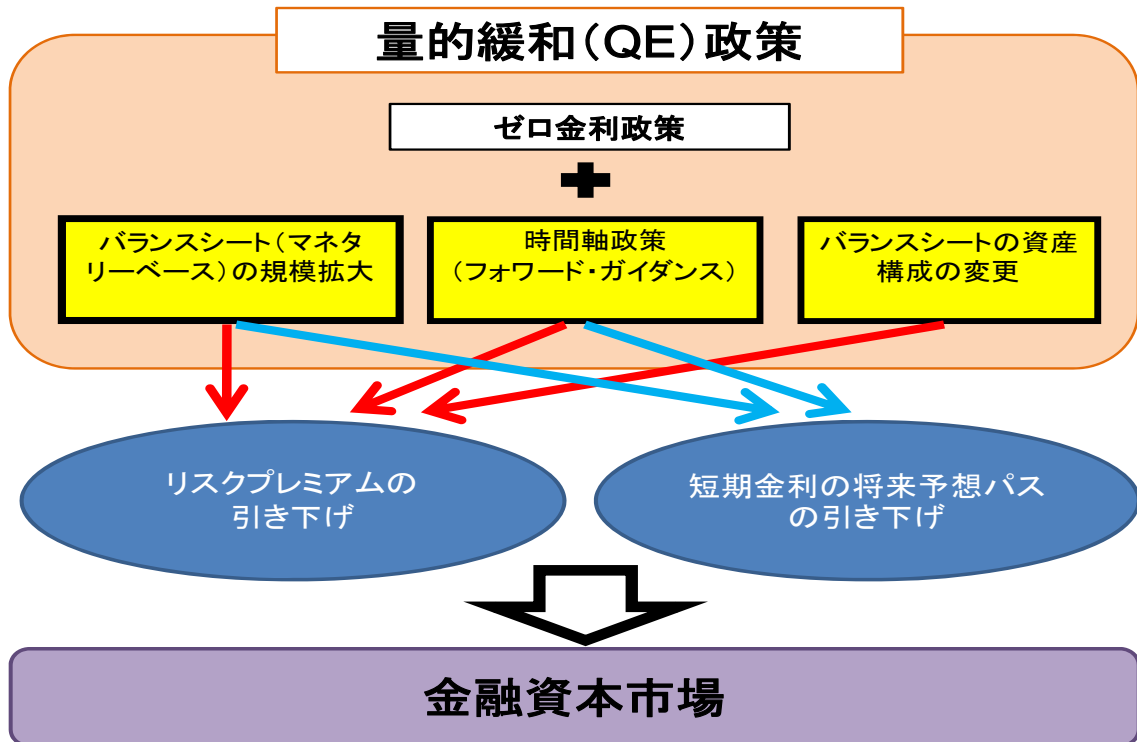
### 日銀当座預金と無担保コールレート



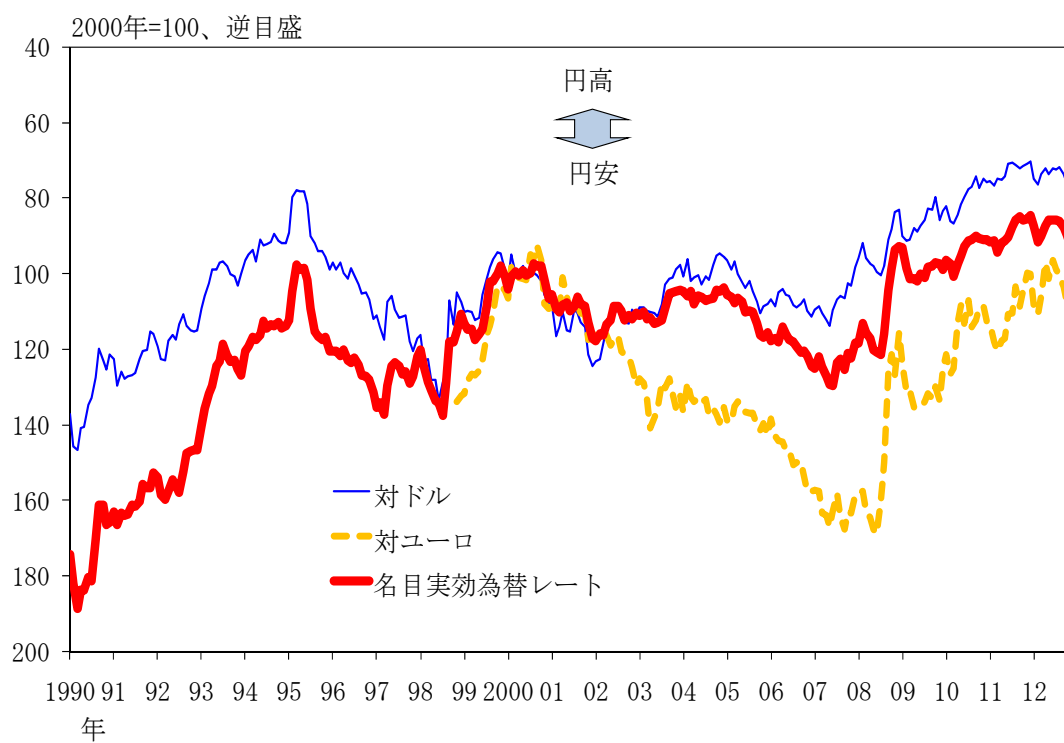
(出所) 日本銀行

(図表 4)

### 量的緩和(QE)政策の効果



### 円の為替レート

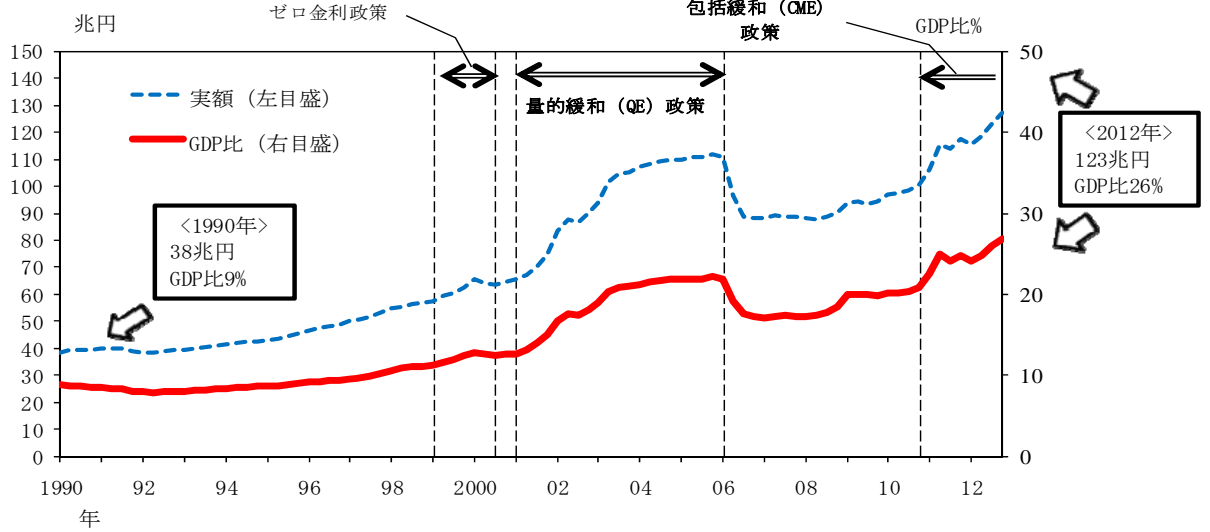


(出所) ブルムバーグ

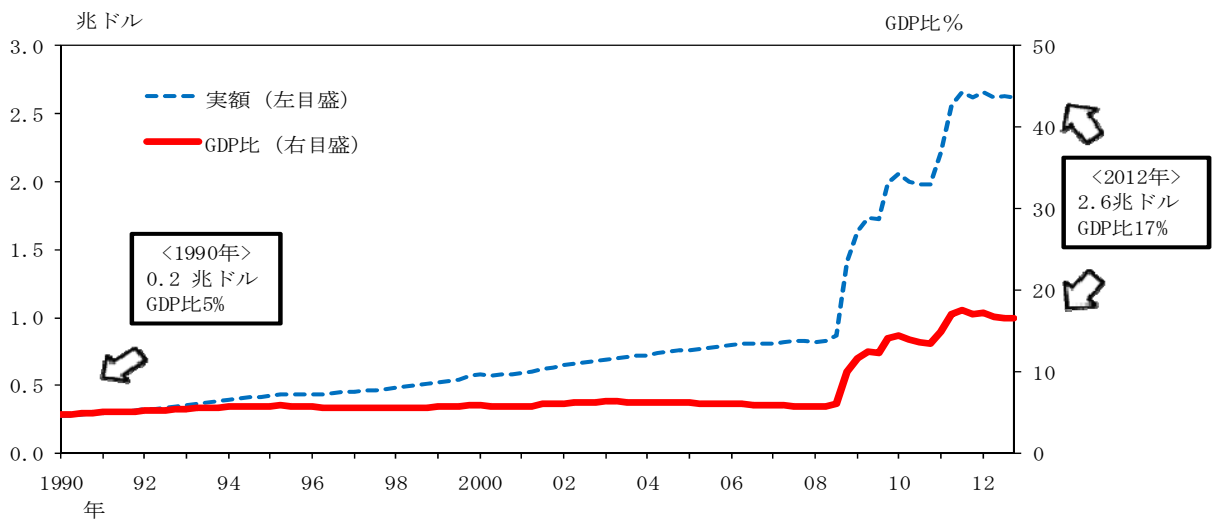
(図表 6)

### 日米欧のマネタリーベース

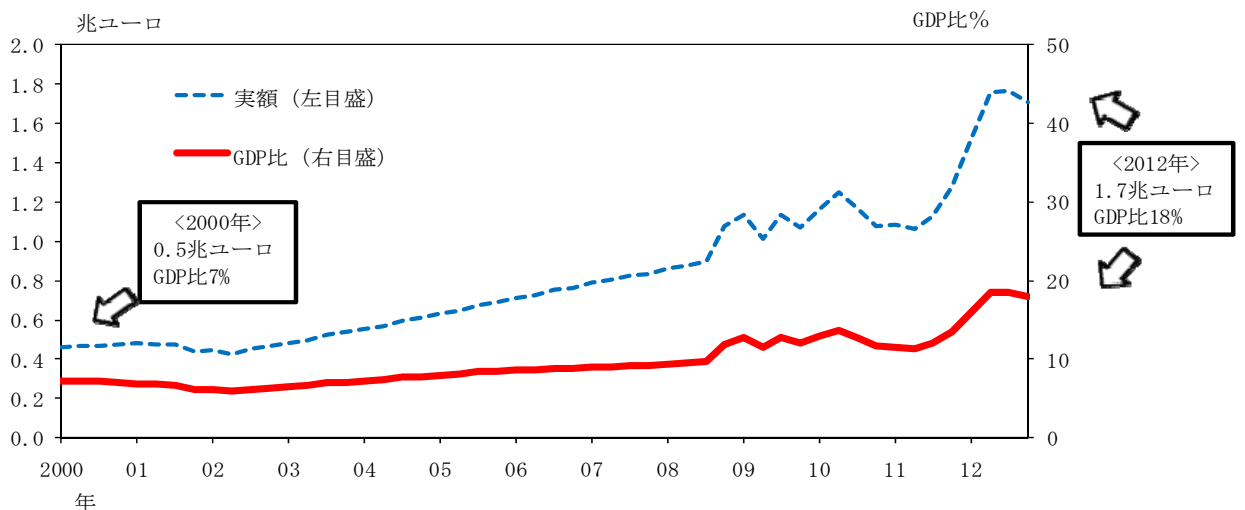
#### (1) 日本



#### (2) 米国



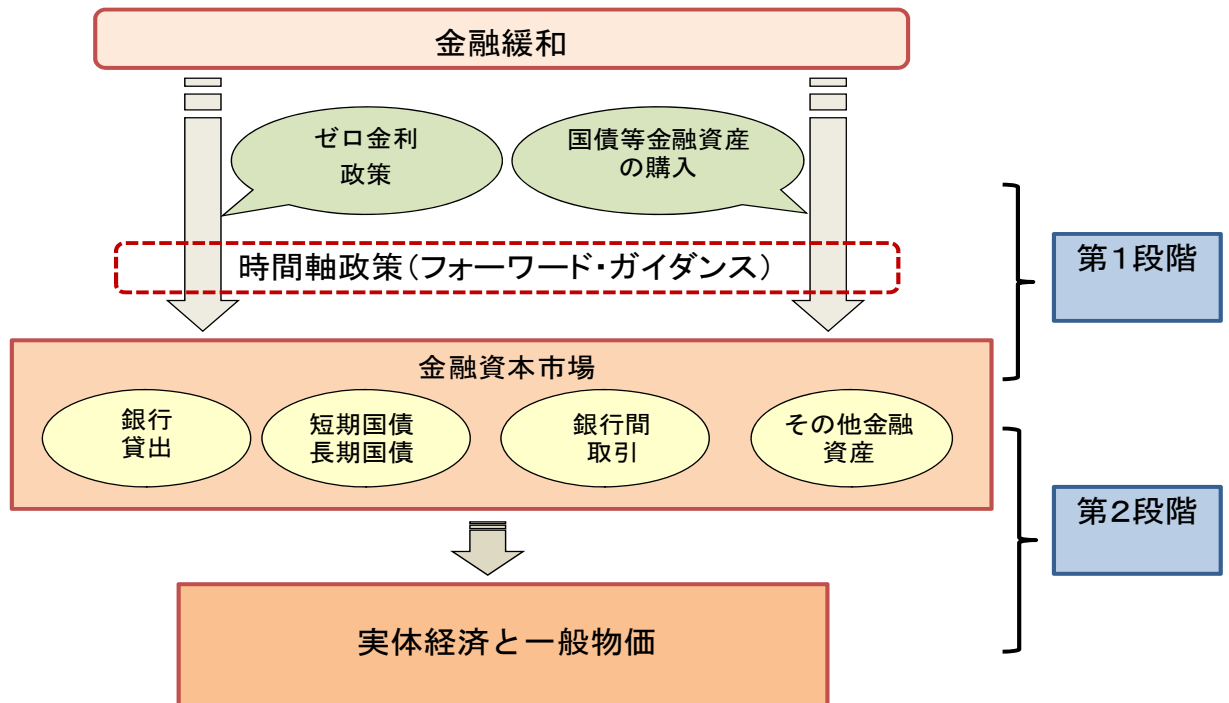
#### (3) ユーロ圏



(出所) 内閣府、日本銀行、米連邦準備制度、欧州中央銀行他

(図表 7)

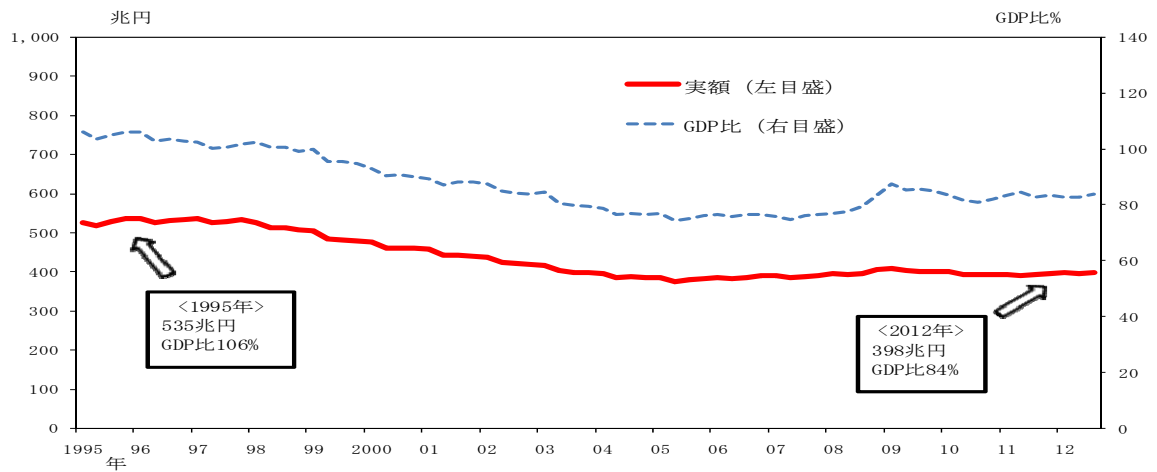
量的緩和 (QE) 政策のトランсмッションメカニズム



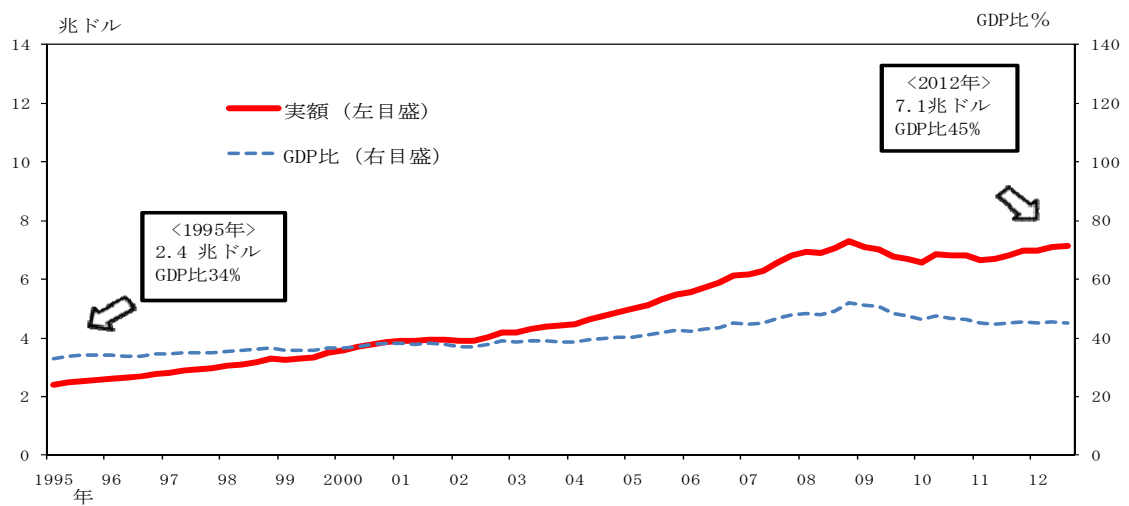
(図表 8)

## 日米欧の銀行貸出

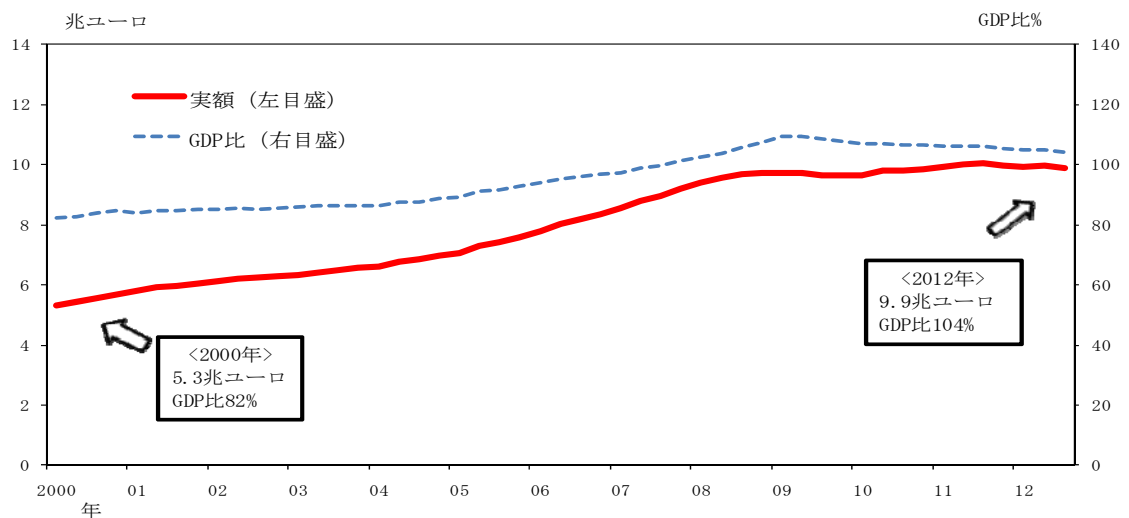
### (1) 日本



### (2) 米国



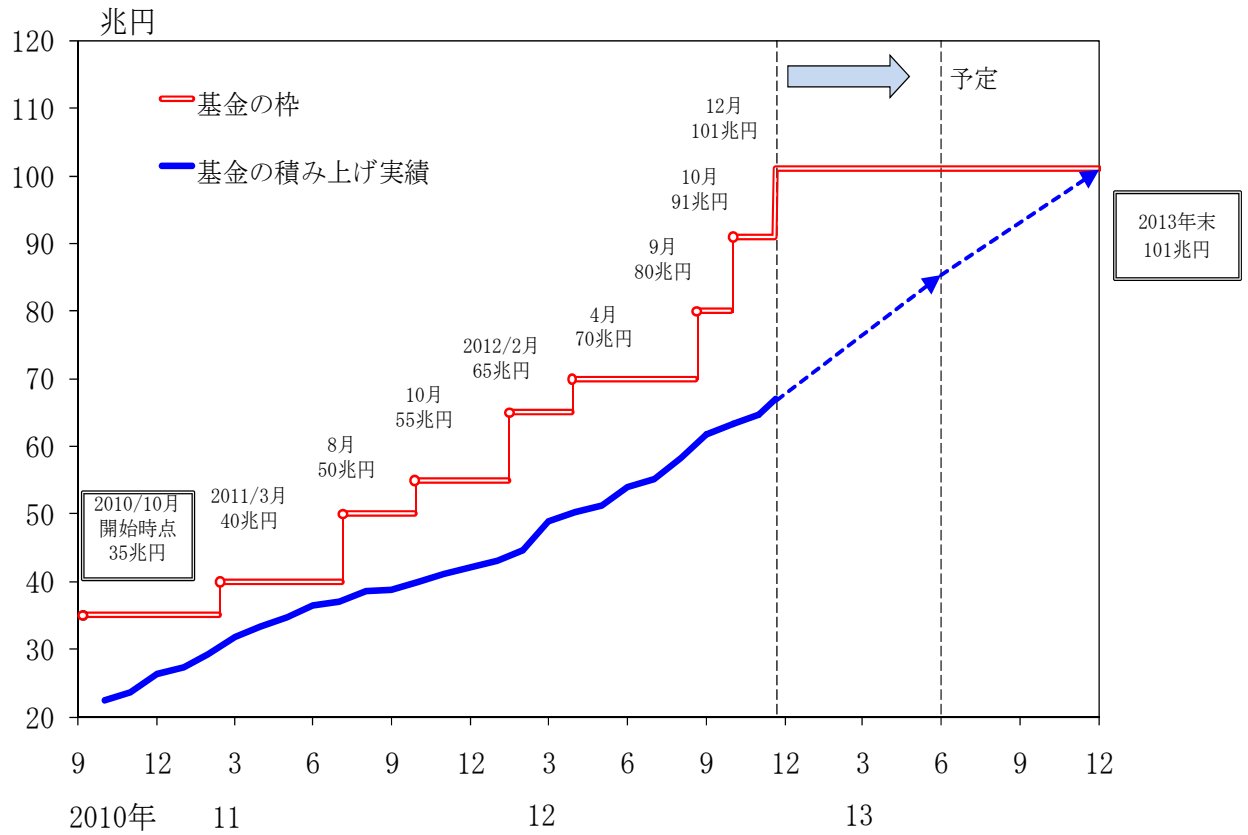
### (3) ユーロ圏



(出所) 内閣府、日本銀行、米連邦準備制度、欧州中央銀行他

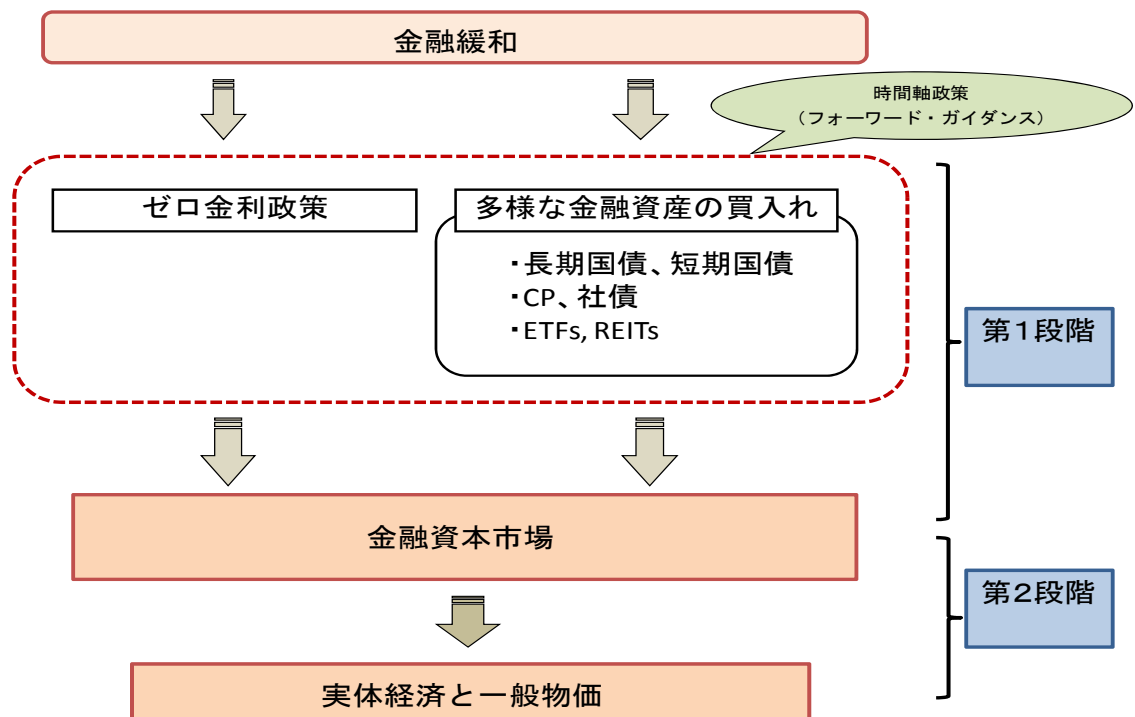
(図表 9)

### 資産買入等の基金の規模



(図表 10)

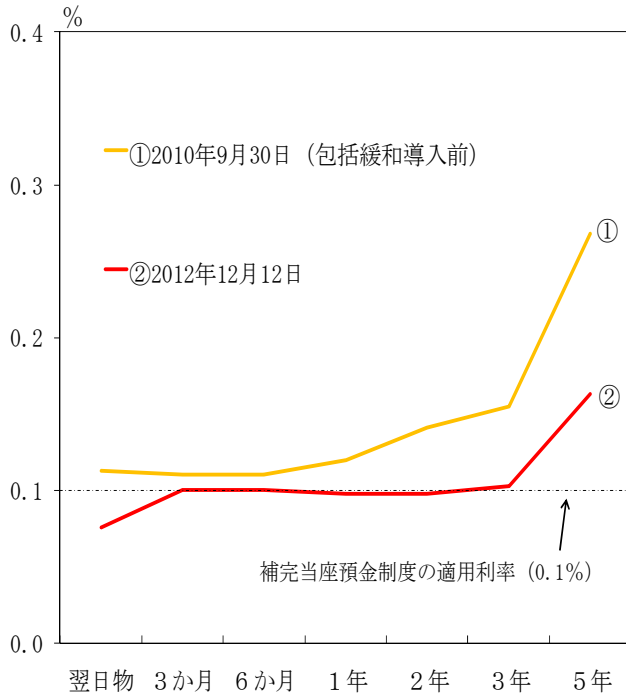
### 包括的な金融緩和 (CME) 政策のトランスミッションメカニズム



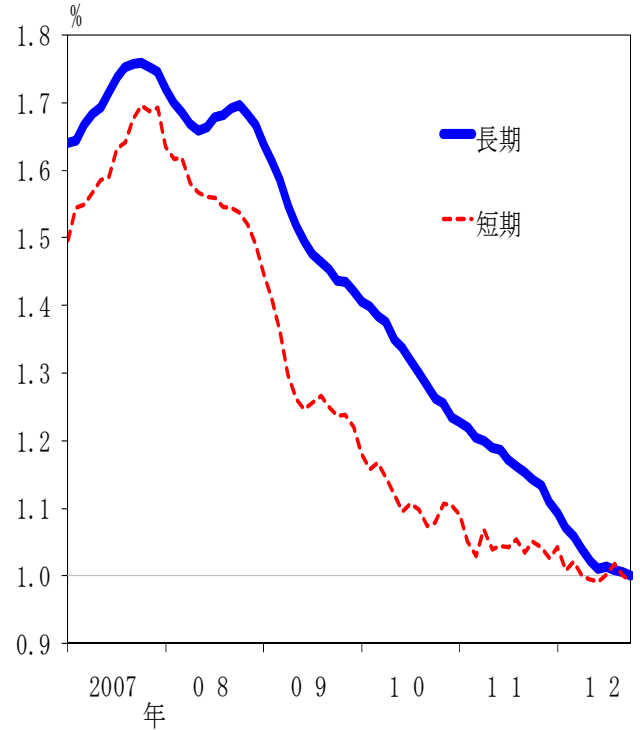
(図表 11)

## 金利

(1) イールドカーブ



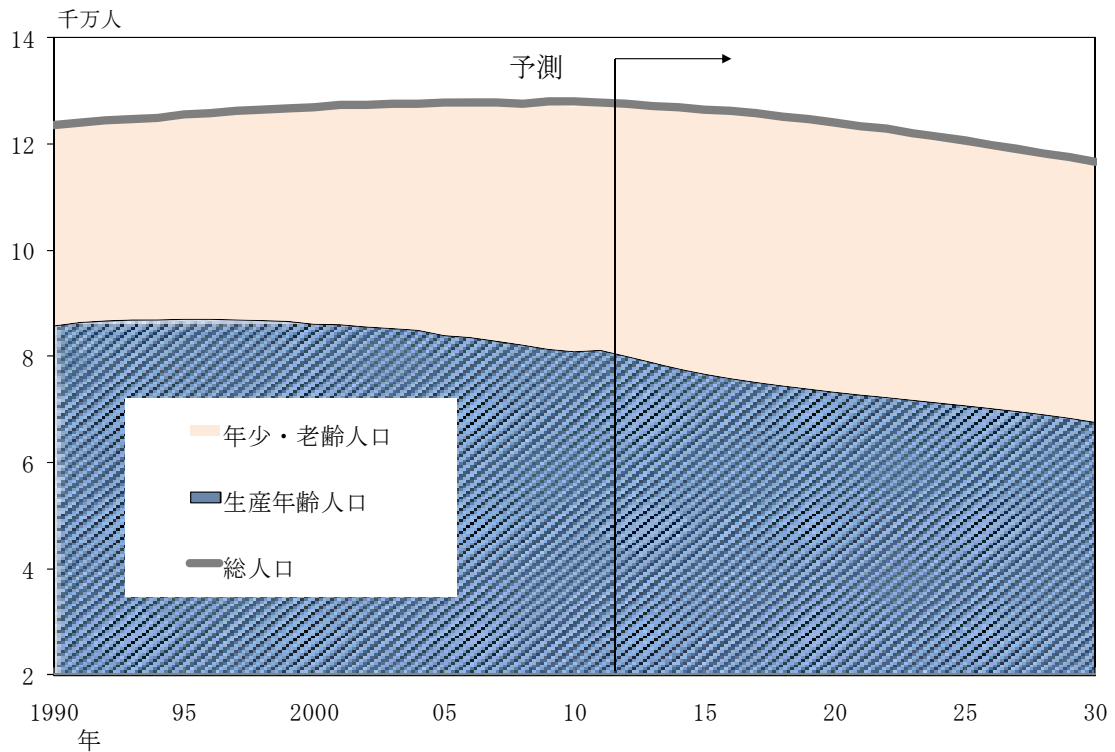
(2) 貸出金利



(出所) 日本銀行、ブルムバーグ

(図表 12)

## 日本の人口動態の変化

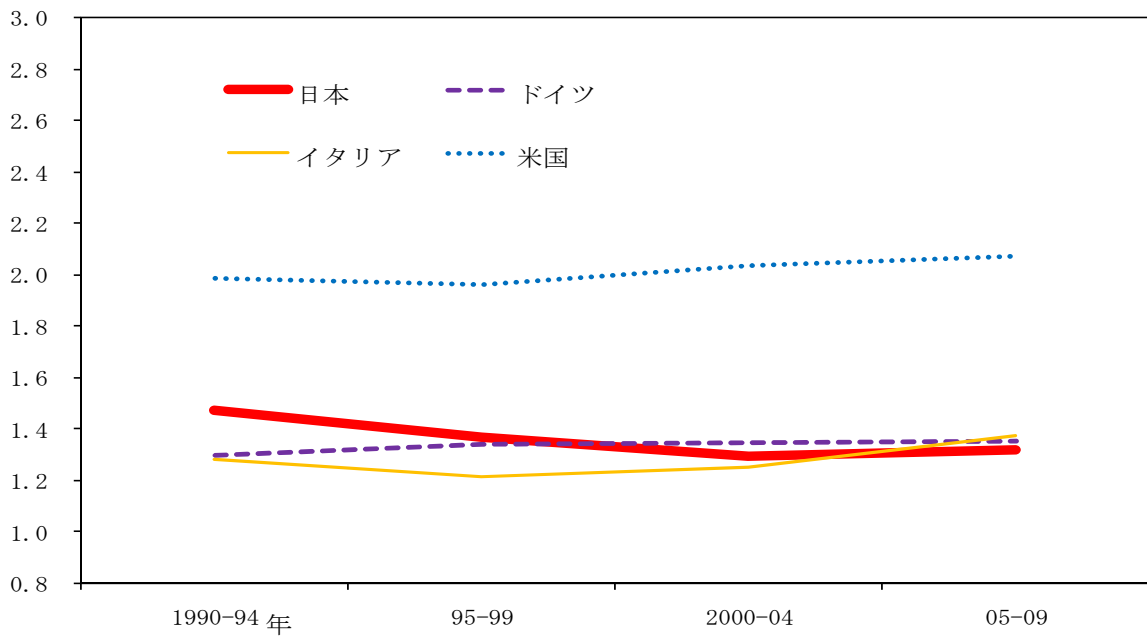


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所、総務省



(図表 13)

### 日米欧の出生率

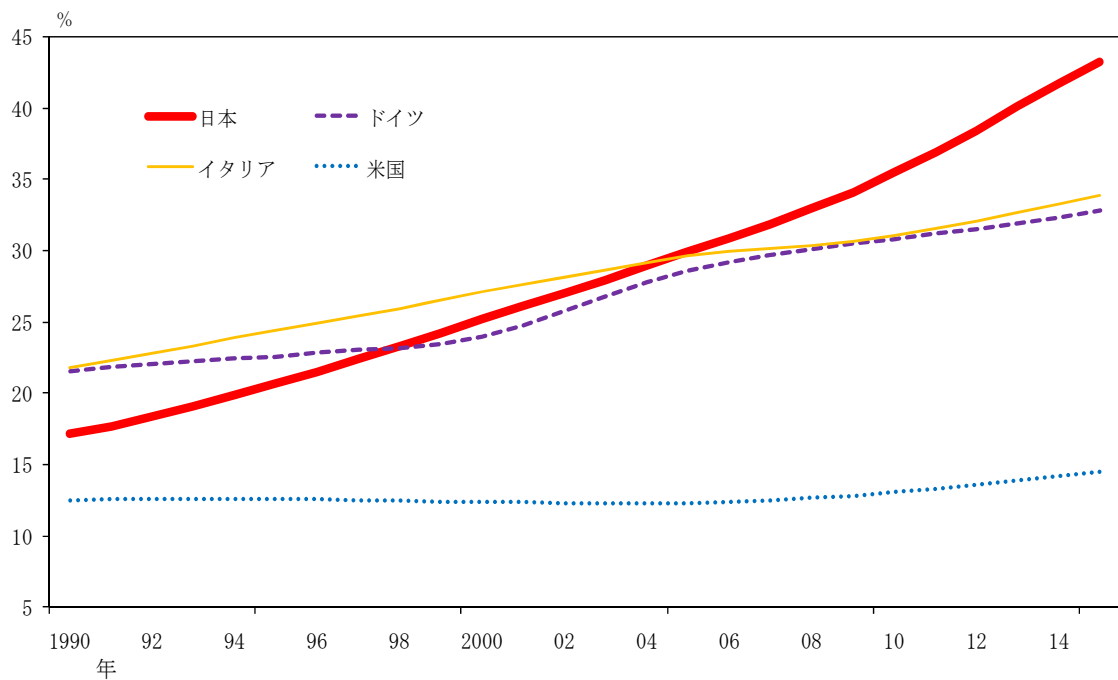


(注) 出生率（合計特殊出生率）とは一人の女性が生涯に出産する子供の平均数を指す。

(出所) 国際連合

(図表 14)

### 日米欧の高齢者従属比率

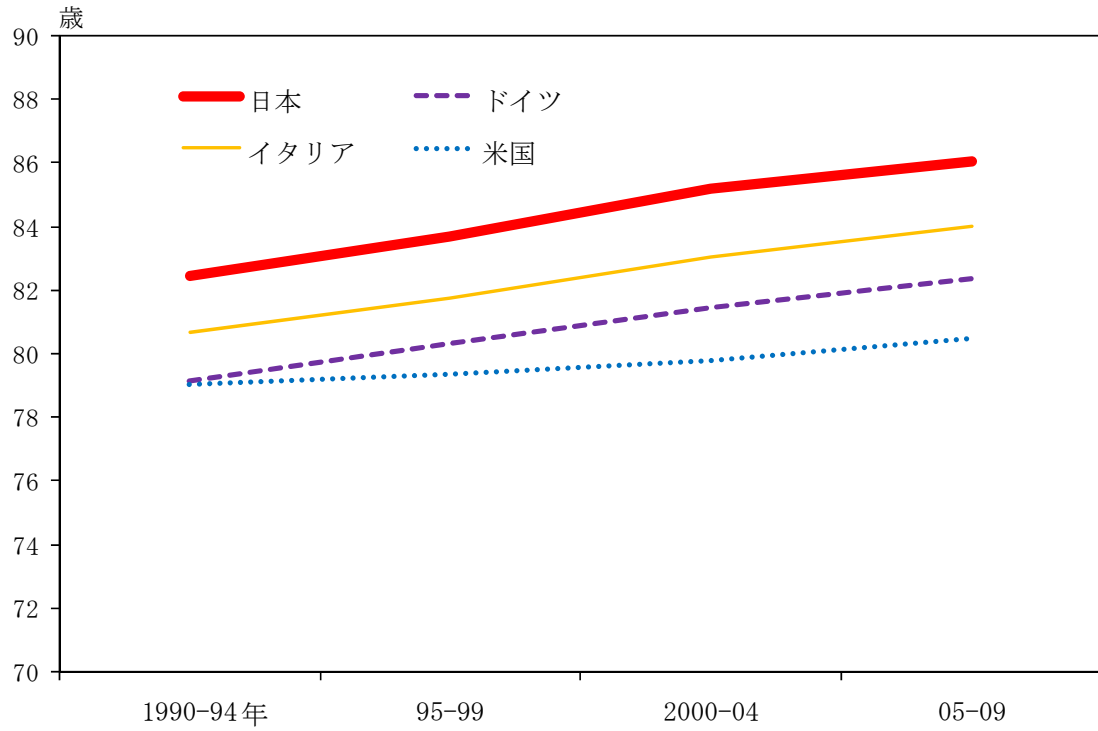


(注) 高齢者従属比率とは、高齢者人口（65歳かそれ以上）を生産年齢人口（15～64歳）で割った比率を指す。

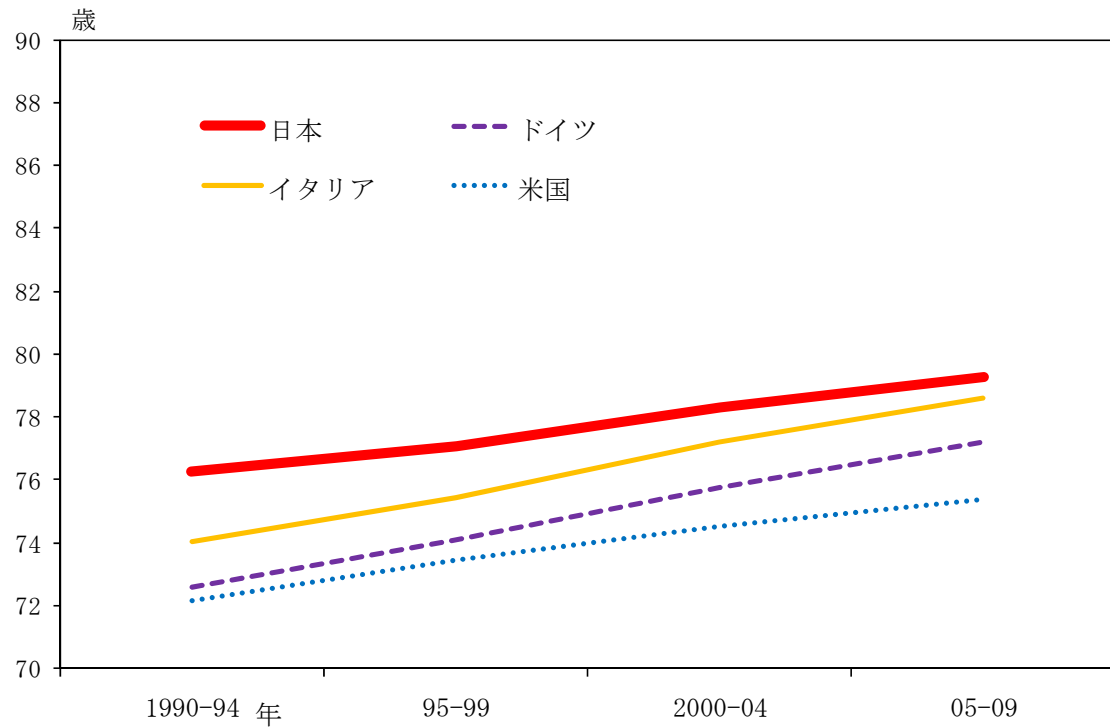
(出所) 国際連合

日米欧の平均寿命

(1) 女性

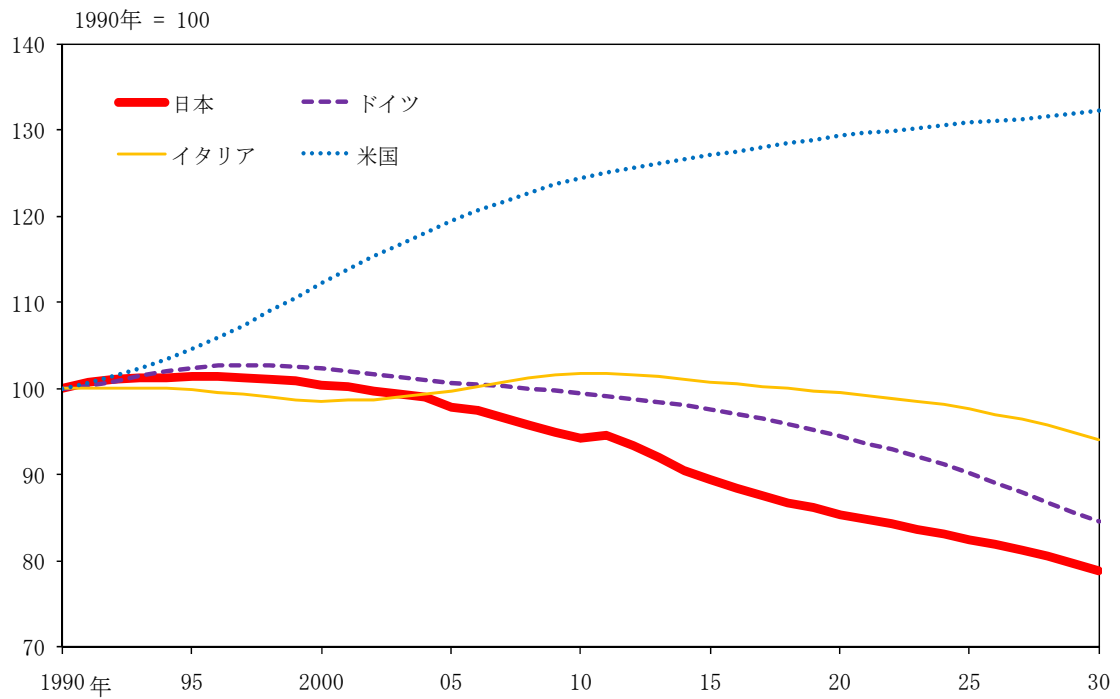


(2) 男性



(図表 16)

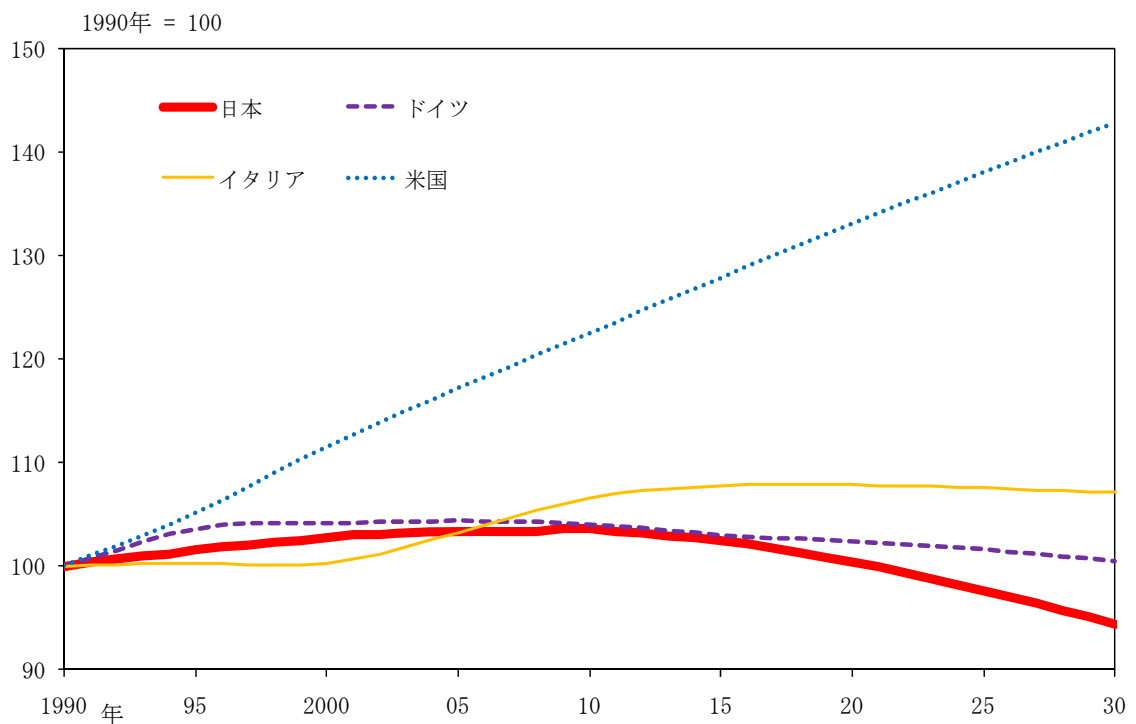
### 日米欧の生産年齢人口



(出所) 国際連合、国立社会保障・人口問題研究所、総務省

(図表 17)

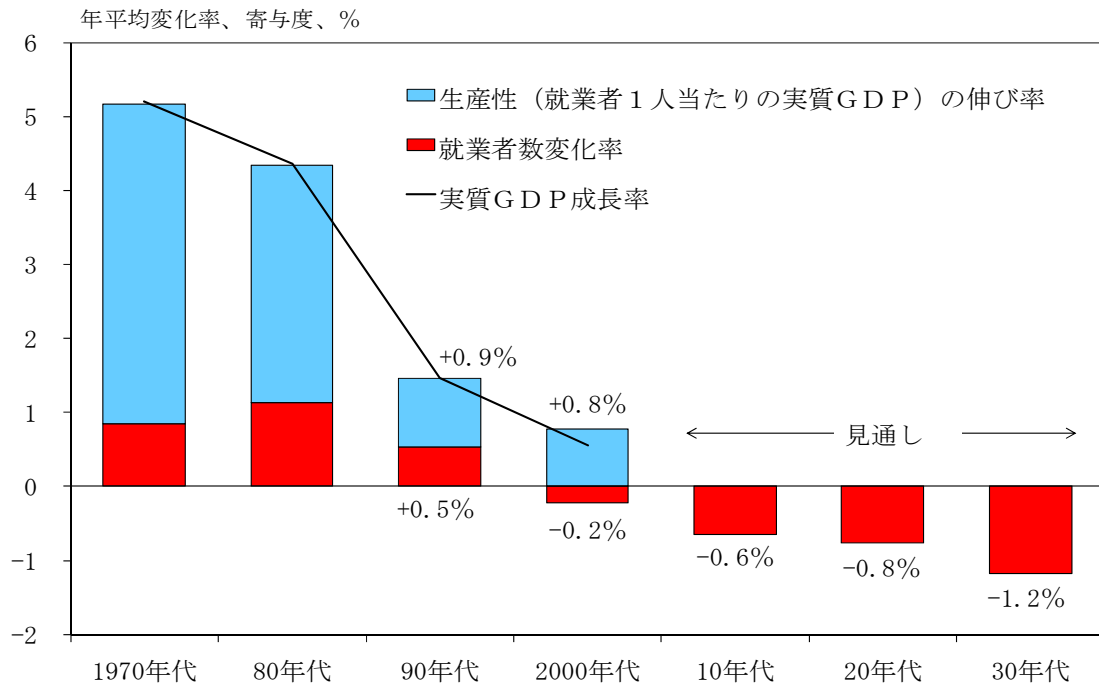
### 日米欧の総人口



(出所) 国際連合、国立社会保障・人口問題研究所、総務省

(図表 18)

### 日本の実質 GDP 成長率

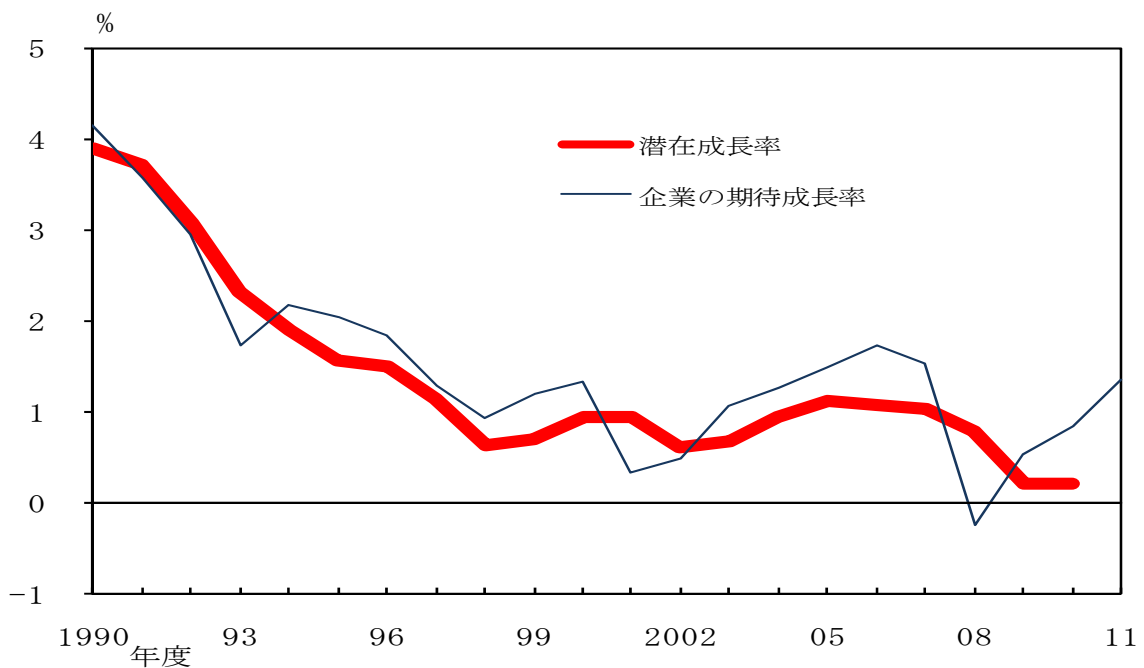


(注) 2011年以降の就業者数変化率は、将来人口の推計値（出生中位、死亡中位のケース）と労働力率の見通し（各年齢層・各性別の労働力率が2010年の値で横ばいで推移と仮定したもの）から試算した労働力人口の年平均変化率。

(出所) 内閣府、国立社会保障・人口問題研究所、総務省

(図表 19)

### 日本の潜在成長率と期待成長率

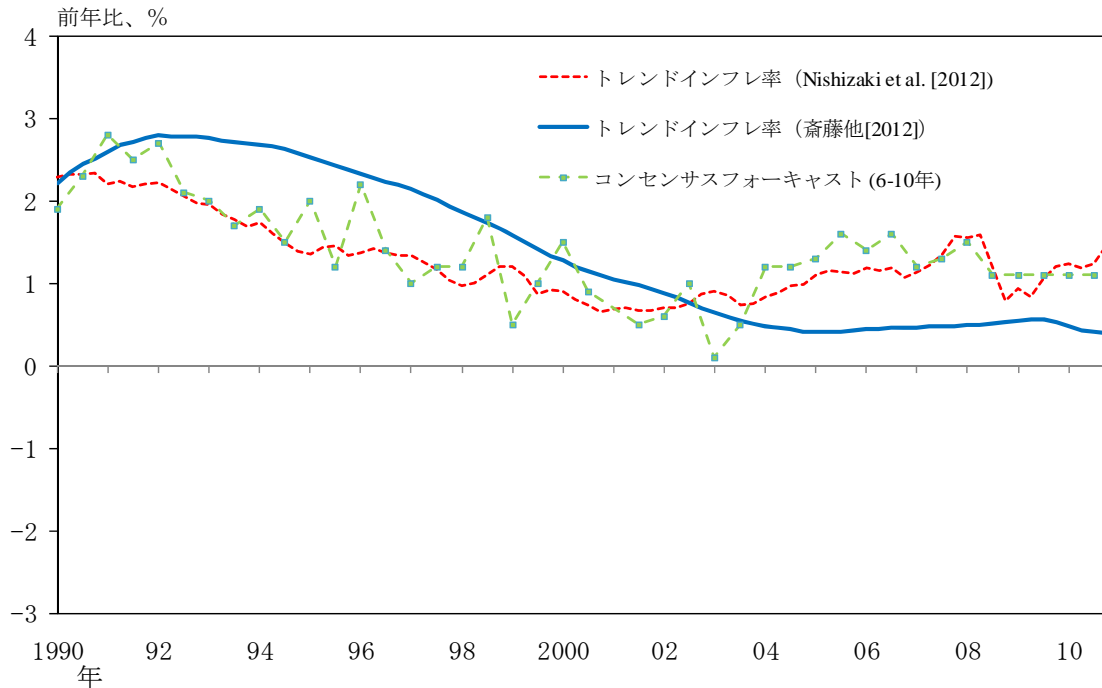


(注) 期待成長率は、「企業行動に関するアンケート調査」（内閣府）における「業界需要の実質成長率」の「今後3年間の見通し」（全産業）。

(出所) 日本銀行、内閣府

(図表 20)

### 日本のインフレ期待



(出所) Nishizaki, Kenji, Toshitaka Sekine, and Yoichi Ueno, "Chronic Deflation in Japan," Bank of Japan Working Paper Series, No. 12-E-6, 2012, コンセンサスフォーキャスト

(図表 21)

### 我が国の構造問題に対する日本銀行の取り組み

